



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之



「衣替え週間」 ～令和5年度の折り返し～

10月になりました。衣替えです。令和5年度も折り返し、半分をすぎたこととなります。早いものです。今年度は今週を「衣替え週間」としてこの期間の中で、体調や天候を見ながら緩やかに移行していくように計画しています。月曜日の朝の登校の様子を見てみると、結構、長袖の子が多かったものの、長袖と半袖が入り交じった登校でした。朝晩と日中の気温差で体調を崩してしまう子も見られます。子どもたちの健康観察をよろしくお祈いします。

「二本松提灯祭り」を間近に控えて ～より楽しい時間をするために～

いよいよ、二本松最大のイベントとも言える「提灯祭り」が間近に迫ってきました。小若に参加する子どもたちの練習もいよいよ大詰め、練習にも力が入っているのではないのでしょうか。

休み時間など自然と太鼓のリズムを刻んでいる子も見られ、楽しみにしている様子が伝わってきています。お祭りは地域への愛情を培うことができ、さらには、多くの人とのふれあいの中で様々なこと学ぶことができる貴重な体験であると思います。思いっきり、楽しんで欲しいと思っています。しかし、楽しさの裏には、気をつけなければならないことが必ずあります。学校からお祭りでの注意点などは紙面でお知らせしましたが、そのほかにも気になることがあったのでお伝えします。



○ 感染症への十分な注意・対応を

今現在、学校には新型コロナウイルス・インフルエンザの罹患者が数名います。かなり感染力が強いという印象もあります。現在の社会の状況を考えれば、いつ、どこでかかってもおかしくない状況であることは間違いないことだと思えます。昨年度は提灯祭りのあと、感染者が激増したという経緯があります。お祭りの混雑・状況を考えればある程度予想できることかもしれませんが、防げるものはなんとか防ぎたいものです。お祭り当日はもちろん、お祭りの前後も基本的な感染症対応の徹底はもちろん、子どもたちの体調管理・健康観察をよろしくお祈いします。

○ やるべきことはきちんとやる

子どもたちの中には、太鼓の練習・疲れ等を理由に「宿題」をきちんとやらない子が見られます。忙しい時期だからこそ、夜の活動がある時期だからこそ、時間の使い方を見直し、やるべきことはやるという強い意志をもって欲しいと思っています。楽しさのため、お祭りのために安易にやるべきことをやらないという選択をするのではなく、楽しい時間を作り出すために、自分に厳しく接し、時間管理をしっかりしてほしいと思うのです。

かなり疲れがたまっているのではと思える子も見受けられます。朝からのあくび、授業中というとうとうしてしまう子も……。疲れをとるための睡眠・休養は削れない時間です。子どもたちへの声掛け、睡眠時間確保への配慮をご家庭でよろしくお祈いします。

○ だめなものはだめ 特にお金に注意！！

お祭りはどうしても気分が高揚します。それ自体は悪いことではありません。しかし、「だめなものはだめ」お祭り期間だから許されるというものではありません。万引き・恐喝などの犯罪行為はもちろん、お金の貸し借り（おごった／おごられた等）、学区外への子どもだけの外出等、約束は守った上で、楽しく過ごして欲しいと思っています。

子どもたちは大人の姿（行動）を見ています。どうぞよろしくお祈いします。

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで）～

----- 切 り 取 り 線 -----